

## 短歌

末武 有二 選

前を行く媼の姿亡母に似てつい近寄りて声を  
かけたり  
惣領 島田 廣子

つつましく季を咲きつぎありがたし百日草を  
仏花とす  
安永 守住 孝子

青虫の餌なる人參植え付けて卵産み来る蝶を  
待ちわぶ  
木山 本田 龍子

秋晴れにボート漕ぎ出す二人づれ幸せあれと  
夫つぶやく  
宮園 島 みつぎ

地域サロン身体<sup>からだ</sup>の痛み抱えつつ集えば会話笑  
顔溢れる  
広崎 日野ヒロ子

山都町久方ぶりの通潤橋子どもの頃にやっと  
帰れた  
田原 永田巳智子

儚きは命なりけり国葬も家族葬をも同じ逝く  
先  
宮園 秋月 充博

ブーチンの戦は未だおさまらず静かな世界ひ  
たすら願う  
江津 高田芙佐子

ミサイルが我が国の上飛んでゆく平和呆けし  
たホッペタ叩き  
木山 西田 正巳

華やかな赤いライトに照らされて宵待草は今  
なにを待つ  
赤井 増岡 伸禧

投稿は、一人一首(句)でお願いします。

## 俳句

河野 全平 選

風に乗り金木屋の匂ふかな  
彼岸花時に従い枯すすき  
木山 本田 龍子

木の実落つ喜寿の手習いボール蹴り  
拉致家族さぞや辛かる冬がくる  
古閑 今村 恒心

双眼鏡月面よぎる宇宙船  
秋空や銀杏<sup>ぎんなん</sup>ばかり露天風呂  
木山 西田 正巳

花束を胸に夫は逝かれけり  
名月に団子供えて苦吟かな  
宮園 野口志津子

一つとり一つ落ちたるむかごかな  
一句鑑賞  
赤井 増岡 伸禧

限界集落もろ手に抱きて山眠る  
一句鑑賞  
南阿蘇 後藤すみれ

## 川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠  
古希の冬「血管年齢」わが脈よ  
赤井 増岡 伸禧

洩々と味覚の秋にダイエツト  
孫の家へ手土産重し足軽し  
惣領 野々口トミ子

秋津川にぎわふカモの泳ぎかな  
『お題』 マイナンバー  
惣領 阪口由美子

時は今ゲットしようぜ二万円  
笛吹けど踊らぬ民のマイナンバー  
宮園の充博

国会中継マイナンバーはそっちのけ  
マイナンバー「万能薬」に聞こえます  
赤井の酔粋  
遠めがね  
やぶにらみ

## 次回のお題 「清水(せいすい)」

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)です。

益城の文化財  
町文化財保護委員会



令和4年度 企画展

眠れる森の城と火山

町教育委員会は、令和元年度から毎年、交流情報センターで企画展を開催しています。今年度で4回目の開催となるこの企画展は、年々認知度が上がっており、定期的な展覧会の開催や常設展示を望む声が寄せられています。

私たちが普段目にするもののなような、いにしへの考古資料や歴史資料の実物を見ることができ、非日常的な時間・空間を楽しむことから、多くの人が訪れているようです。また、無料で観覧することができのうれしいポイントです。

これまでは主に熊本地震の復旧復興に伴う発掘調査や、被災文化財の復旧に伴って得られた資料や知見について紹介してきました。

今回は、がらりと趣向を変え、約14万年前の噴火により形成され